

表5-2-9 体育・スポーツ関係団体の指導者養成の状況

(単位：人)

区 分	年 度						
	54	55	56	57	58		
勸福島県体育協会	スポーツ指導員	349	349	378	463	548	
	スポーツトレーナー	34	34	26	27	41	
	コーチ	19	24	27	29	21	
	体力テスト判定員	583	603	889	889	628	
レクリエーション協会	レクリエーション指導者	159	165	114	166	168	
フォークダンス協会	フォークダンス指導者	26	54	54	57	69	
スポーツ少年団	スポーツ少年団育成指導者	1,925	2,125	2,209	2,573	2,840	
水泳連盟	水泳指導員	108	118	118	161	241	
オリエンテーリング協会	野	オリエンテーリング指導者	152	145	145	157	168
	外		サイクリング指導者	185	236	236	271
サイクリング協会	活	キャンプ指導者	74	74	74	114	125
キャンプ協会	動		スキー指導員	344	398	398	424
スキー連盟	ユースホステル協会	ユースホステル活動指導者	22	23	23	23	19
計			3,980	4,348	4,691	5,354	5,645

注：「保健体育要覧」(昭54～昭58)による。

第3項 スポーツ活動

(1) スポーツ活動

① 県におけるスポーツ活動

県では、広く県民の間にスポーツを普及し、県民の健康増進

と体力の向上を図るため、県総合体育大会及びスポーツ教室等を開催している。

県総合体育大会は、国民体育大会・東北総合体育大会の選手選考会、県民スポーツ大会、スポーツ少年団体育大会の三つの大会からなり、昭和51年度から昭和58年度までの参加人数の推移を見ると増加の傾向にある(表5-2-10)。また、昭和58年度から、小学生を対象に運動技能の早期開発とスポーツ活動の日常化をねらいとして、スポーツ教室を各地区ごとに開催しているが、参加者は800人で

表5-2-10 福島県総合体育大会参加人数の推移

(単位：人)

区分 年度	国体・東北総 体選手選考会	スポーツ少年 団体育大会	県民スポーツ 大 会	計
51	12,671	2,330	1,408	16,409
52	12,400	2,410	3,424	18,234
53	12,338	1,932	3,448	17,718
54	12,903	1,682	3,473	18,058
55	12,594	3,675	4,494	20,763
56	14,565	2,307	7,656	24,528
57	13,676	3,219	4,141	21,036
58	14,391	2,638	3,955	20,984

注：「体育時報」(昭51～昭58)による。

したがって、今後は、県総合体育大会及びスポーツ教室等の一層の充実を図り、県民のスポーツに対する意識の啓発とスポーツ活動への参加機会の拡充に努める必要がある。

② 市町村におけるスポーツ活動

市町村では、地域におけるスポーツを普及し、住民の健康増進と体力の向上を図るため、市町村民体育大会をはじめ、運動会、種目別競技会及び各種のスポーツ教室等を開催しており、参加者も逐年増加している。また、「体育の日」におけるスポーツ行事の実施状況を見ると、実施市町村数、参加者数ともに増加している(表5-2-11)。